

訪日外国人旅客者数のさらなる拡大を見据え、インバウンドの受入環境整備の一環として、通訳案内士の質の向上に資する様々な研修等を実施。

平成22年度

【通訳案内士専門性研修支援事業】
(約10百万円、国土交通省 観光庁事業)

○ 事業概要

1. 通訳ガイド専門研修モデル事業
2. モデル事業の効果の検証・分析

○ 平成22年度 研修実績

開催回数：3回、参加人数：268人

【通訳案内業務研修事業】
(約22百万円、経済産業省 中小企業庁事業)

○ 事業概要

通訳案内士や求職者を対象として、通訳案内の基礎となる観光案内、ガイディング・スキル、ホスピタリティ、旅程管理等の必要な知識やノウハウ等を修得した人材を育成。

○ 平成21年度 実施実績

開催回数:50回、参加人数:1,288人

○ 平成22年度 実施実績(見込み)

開催回数:41回、参加人数:1,600人

平成23年度

【通訳案内士制度改正に係るガイドの質の向上に関する事業】
(約28百万円、国土交通省 観光庁事業)

○ 事業概要

・高付加価値のガイドサービスの強化

1. 現役通訳案内士を対象とした
通訳案内士専門研修の実施
2. 通訳案内士を目指す者を対象とした
通訳案内士養成研修の実施
3. 試験制度の見直しの検討 他

【観光人材育成産業支援事業】
(約130百万円の内数、経済産業省 中小企業庁事業)

○ 事業概要

観光産業に従事する従業員や求職者を対象に、必要なスキルの習得を支援する研修や、地域の観光振興を担う人材の育成を実施。